

特 集

2025トップマネージャーのための新春セミナー

未来のがん治療

～世界をリードする大阪・関西・日本発の医療技術～

日時：2025年1月28日(火) 16:00～18:00

会場：シティプラザ大阪2階 燐

主
共
後

催：(一社)生産技術振興協会

催：(一社)日本国際メディカルサポート

援：(一財)未来医療推進機構 (一社)関西経済同友会 大阪商工会議所

(公社)日本WHO協会 (一社)大阪大学工業会



開会挨拶

(一社)生産技術振興協会 理事長 堀池 寛

皆様、1月も28日になりましたが、遅ればせながら新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

本会合の主催者でございます生産技術振興協会は、昭和24年に松下幸之助によって設立され、昨年75周年を超えるました。阪大と大阪の研究機関と地元の産業界との連携を深める活動を進めておりまして、本日のような各種のセミナー、あるいは若手教員や学生の海外支援、成果を機関誌として発行する活動を行っております。関西万博の開催が目前に迫りまして、たくさんのご来客が来られると思います。私、地元が奈良なのですが、外人観光客で混雑しており、万博が始まるともっとお客様が来られるのかなというふうに思います。

その中で、中之島クロスとか今日きていただいて

おります松浦先生の国際がんセンターのプロジェクトに見られますように、大阪の医療都市、医療のまち大阪をさらに高めていこうという取り組みはたくさんございます。

私の宣伝をさせていただきますと私は放射線とか核融合が専門で、大学の時は中性子装置の研究をしておりました。そういう成果を生かすべく新しいがん治療装置の開発をやるべく会社を起こしまして、なんとか実用化したいと考えております。

皆様ご存知のように、がんというのは生き物なので、手術とか放射線の物理的な治療の他に化学的な療法とかと生物的な療法などのいろんなやり方を絡めてやっつけないとなかなかうまく治療できないというふうなことが言われていて、本日は、その分野のご専門の高名な三人の先生をお招きして、最先端のがん治療の研究あるいは開発の状況をお話しいただくことになっています。松浦先生は大阪国際がんセンターの総長としても皆さんご存知と思いますし、二番目の中村先生は東大の医科学研究所あるいはアメリカで長らくご研究されまして現在は医薬基盤・健康・栄養研究所の理事長をされている有名な先生でございます。中川先生は近畿大学の内科の先生でございまして、近大がんセンター全体の指導をされている有名な先生でございます。

本日はこの先生方に貴重なご講演をいただけることと思いますので皆様におかれましては、最後までご清聴いただければ幸いでございます。